

予 算 要 求 資 料

令和 8 年度当初予算

支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：障害者福祉費

事業名 県立社会福祉施設設備等整備費（UD化事業対応分）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

健康福祉部 障害福祉課 施設整備係 電話番号：058-272-1111（内3494）

E-mail： c11226@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 96,169 千円 （前年度予算額： 0 千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	96,169	0	0	0	0	0	0	86,500	9,669
決定額									

2 要 求 内 容

（１）要求の趣旨（現状と課題）

県立障がい福祉施設における利用者の安全と利便性向上を図るため、ユニバーサルデザイン化に向けた営繕工事を実施する。

※管財課枠予算として集約して計上予定

（２）事業内容

○みどり荘管理棟等便所改修工事 36,970千円

和式トイレを洋式化して利便性を向上する。

長寿命化計画による改修事業の配管改修事業（別要求）と同時施工が必要

○三光園管理棟等トイレ洋式化工事 39,227千円

和式トイレを洋式化して利便性を向上する。

○陽光園本館居室・トイレ出入口扉改修工事 19,972千円

居室やトイレの出入口の扉の引き戸を吊り戸に改修し、段差を解消する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県負担 10 / 10 (予定施設は全て県立施設であるため、県負担は妥当)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	17	改修工事現場への出張旅費
需用費	93	消耗品費60千円・燃料費33千円
役務費	41	郵送費・通信費
委託料	0	改修工事の設計委託料・工事監理委託料
工事請負費	96,018	改修工事の請負費
合計	96,169	

決定額の考え方

事業評価調書（県単独補助金除く）

☐ 新規要求事業

☒ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

県立障がい福祉施設における利用者の安全と利便性向上を図るため、ユニバーサルデザイン化に向けた営繕工事を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H31)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
実施が必要なUD工事 の年度実施件数	0	0	0	0		

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 陽光園厨房トイレ洋式化改修工事 ・ 三光園管理棟洋式化改修工事（設計） ・ サニーヒルズみずなみ管理棟等トイレ洋式化改修工事 ・ 幸報苑管理サービス棟多目的トイレ設置工事 ・ 幸報苑管理サービス棟Wi-Fi設置工事
令和5年度	実績なし
令和6年度	実績なし

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

- 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価)

施設利用者の安心・安全な生活環境を確保するため、営繕工事の実施が必要となる。

- 3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

これまでのユニバーサルデザイン化対応営繕工事により、施設利用者の安全・安心な生活環境の実現が図られた。

- 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

営繕工事の実施検討にあたっては、庁内関係課と現地調査を行い、適切で効率的な実施方法を適用している。

(今後の課題)

- ユニバーサルデザイン化対応が完了していない施設について対応営繕工事が必要となる。

(次年度の方向性)

- ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
必要なユニバーサルデザイン化対応営繕工事について、計画的な実施を図る。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	